



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和 8 年 7 月 第 2 回 市長定例記者会見

- ・ 日時 令和 8 年 7 月 2 7 日 (月)
午後 1 時
- ・ 場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「高校生写真コンテスト～春の部～」最優秀賞受賞者の表彰式を開催します
(資料 1)
- 2 渋川市社会福祉協議会と明治安田生命保険相互会社の連携による
「健康麻雀大会」が開催されます (資料 2)
- 3 「認知症おたがいさま川柳」の人気投票結果をお知らせします (資料 3)
- 4 SNS で渋川市の魅力を発信する「インフルエンサー」2 人を決定しました
(資料 4)

その他資料提供

- ・ 令和 8 年度第 2 回「チーム渋川ミーティング」を渋川市工業技術振興交流会の
皆さんと開催します (資料 5)

○次回開催予定

日時：令和 8 年 8 月 1 0 日 (月) 午後 1 時
場所：渋川市役所本庁舎 2 階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月27日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見(冒頭で高校生写真コンテスト～春の部～表彰式)	市役所本庁舎	広報課
	14:30	チーム渋川ミーティング(渋川市有害鳥獣捕獲隊)	市役所第二庁舎	広報課・農林課
7月28日(火)				
	16:00	上信自動車道建設促進期成同盟会総会	自由民主党本部	土木管理課
7月29日(水)				
	9:00	群馬県知事との意見交換会	市町村会館	秘書課
7月30日(木)				
	18:00	前中・前高北毛同窓会総会・講演会・懇親会	ホワイトパーク	秘書課
7月31日(金)				
	11:30	長寿者顕彰	市内	高齢福祉課
	13:30	(一社)群馬県建設業協会渋川支部との意見交換会	市役所本庁舎	土木管理課
8月1日(土)				
	15:00	小野上地区夏まつり	小野上地域福祉センター	社会福祉課
	16:00	金島地区ふれあい夏祭り	金島ふれあいセンター	金島公民館
	18:00	半田夏祭り	半田自治会館西駐車場	市民協働推進課
8月2日(日)				
	14:00	下小室自治会夏祭り	下小室集落センター	北橋行政センター
8月3日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:30	渋川市総合計画審議会	市役所本庁舎	総合政策課
	17:00	チーム渋川ミーティング(渋川市工業技術振興交流会)	市役所本庁舎	広報課・企業誘致推進室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月3日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:30	渋川市総合計画審議会	市役所本庁舎	総合政策課
	17:00	チーム渋川ミーティング(渋川市工業技術振興交流会)	市役所本庁舎	広報課・企業誘致推進室
8月4日(火)				
8月5日(水)	10:30	渋川市地区赤十字有功会総会	市役所第二庁舎	社会福祉課
	13:30	群馬県道路協会渋川支部役員会・総会	プレヴェール渋川	土木管理課
8月6日(木)	10:00	9月補正予算 市長査定	市役所本庁舎	財政課
	13:30	渋川市情報公開・個人情報保護審査会	市役所本庁舎	総務課
8月7日(金)	9:00	9月補正予算 市長査定	市役所本庁舎	財政課
8月8日(土)				
	17:30	古巻地区納涼祭	古巻公民館	古巻公民館
	18:00	豊秋地区納涼祭	豊秋公民館	豊秋公民館
8月9日(日)				
	16:00	北牧東山車祭り	北牧地内	子持行政センター
8月10日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	15:00	渋川市とJAによる意見交換会	市役所本庁舎	農林課

資料1

「高校生写真コンテスト～春の部～」 最優秀賞受賞者の表彰式を開催します

渋川市は、市内に在住・在学する高校生を対象に、渋川市の魅力が伝わる写真をコンテスト形式で募集する「高校生写真コンテスト～春の部～」を実施し、審査の結果、受賞作品（最優秀賞1点・優秀賞4点）が決まりました。

今回、最優秀賞受賞者である渋川女子高等学校2年の三浦礼菜さんに、表彰状などを贈呈します。

1 概 要

高校生目線で渋川市の魅力を写真で発信することで、自分たちが住むまたは通学する渋川市に対しての愛着や誇りといった郷土意識の醸成を図ることを目的に、「高校生写真コンテスト～春の部～」を実施しました。

計21点の応募があり、市公式Instagramで審査を行った結果、受賞作品（最優秀賞1点・優秀賞4点）が決まりました。

今回、最優秀賞を受賞した三浦礼菜さんに、最優秀賞受賞のお祝いとコンテストに参加いただいたことへの感謝の気持ちを表すため、表彰式を開催し、表彰状などを贈呈します。

2 日 時 令和8年7月27日(月) 午後1時から

3 場 所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

4 内 容

- ・最優秀賞作品及び撮影者紹介
- ・表彰状等の贈呈
- ・質疑応答など

5 表彰式出席者 最優秀賞受賞者 三浦 礼菜（みうら れな）さん
（渋川女子高等学校・2年）

6 受賞作品

(1) 最優秀賞（1点：渋Pay5,000ポイント）

・作品タイトル：「ハッピーロード」

「いいね」数：183件

撮影者：三浦 礼菜 さん

高校・学年：渋川女子高等学校・2年

写真の説明：渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」での1枚です。

参加者によって彩られたカラフルな地面と青空のバランスを意識して撮影しました。



(2) 優秀賞 (4点: 渋谷Pay3,000ポイント)

①作品タイトル:「青春の曲がり角」

「いいね」数: 146件

撮影者: 畠山 帆歌 (ほのか) さん

高校・学年: 渋谷女子高等学校・1年

写真の説明: 自宅近くの桜がとてもきれいだったので撮影しました。
桜の木の隙間から暖かな光が差し込む美しい1枚です。



②作品タイトル:「八重桜まつり」

「いいね」数: 106件

撮影者: 新井 結乃 (ゆいの) さん

高校・学年: 前橋育英高等学校・3年

写真の説明: 桜が満開の中、勇壮な山車が巡行する様子です。
桜を手前に写し、遠近感が出るように撮影しました。



③作品タイトル:「春の架け橋」

「いいね」数: 104件

撮影者: 松原 勇人 (はやと) さん

高校・学年: 渋谷高等学校・1年

写真の説明: 友達と伊香保へ遊びに行った際に撮影しました。
新緑と赤色の河鹿橋のコントラストが美しい1枚です。



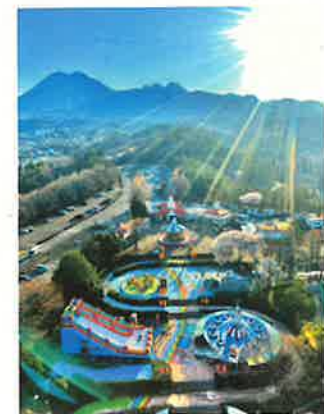
④作品タイトル:「神々しい楽園」

「いいね」数: 101件

撮影者: 小淵 暁史 (あきふみ) さん

高校・学年: 渋谷工業高等学校・3年

写真の説明: 渋谷スカイランドパークの観覧車の頂上から撮影しました。
太陽の光が空や山々、遊園地を美しく照らした1枚です。



参考

1 「高校生写真コンテスト～春の部～」の実施概要

- (1) 募集内容 令和8年3月1日～5月31日に撮影された市の魅力が伝わる写真
- (2) 募集期間 令和8年4月1日～6月5日
- (3) 応募点数 21点
- (4) 審査期間 令和8年6月10日～6月30日午後3時

2 今後のコンテストの実施予定

- (1) 夏の部
 - ・募集内容 令和8年6月1日～8月31日(月)に撮影された市の魅力が伝わる写真
 - ・募集期間 令和8年7月1日～9月4日(金)
- (2) 秋の部
 - ・募集内容 令和8年9月1日(火)～11月30日(月)に撮影された市の魅力が伝わる写真
 - ・募集期間 令和8年10月1日(木)～12月4日(金)
- (3) 冬の部
 - ・募集内容 令和8年12月1日(火)～令和9年2月28日(日)に撮影された市の魅力が伝わる写真
 - ・募集期間 令和9年1月1日(祝)～3月5日(金)

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡 (内線2410)

担当：広報課 (電話0279-22-2182)

課長 熊迫 徳三 (内線2419)

シティブランド発信係長 坂本 和馬 (内線2416)

渋川市社会福祉協議会と明治安田生命保険相互会社の連携による「健康麻雀大会」が開催されます

渋川市社会福祉協議会と明治安田生命保険相互会社が連携し、高齢者の交流機会の創出・孤独・孤立の防止、フレイル予防などを目的とした「健康麻雀大会」が、8月26日(水)に開催されます。

この大会は、渋川市と明治安田生命保険相互会社が締結している包括連携協定に基づく、健康増進、福祉サービスの向上及び地域社会の活性化に資する取り組みの一環として実施されるものです。

また、子どもを対象とした「子どもテーブルゲーム大会」も同時開催され、世代を問わず、地域の中で交流しながら楽しめる機会とします。

1 目 的

渋川市社会福祉協議会と明治安田生命保険相互会社は、地域の居場所づくりや健康づくりの一環として、健康麻雀の普及に取り組んでいます。

健康麻雀(※)は、楽しみながら頭を使い、参加者同士の会話や交流が生まれることから、高齢者の社会参加、孤独・孤立の防止、フレイル予防などにつながる取り組みとして期待されています。

今回開催される「健康麻雀大会」は、これまで渋川市内で継続的に開催されてきた健康麻雀交流会等の取り組みをさらに広げ、参加者同士の交流を促進するとともに、地域における新たな居場所づくりを推進することを目的としています。

渋川市は、明治安田生命保険相互会社との包括連携協定において、健康増進、福祉サービスの向上、地域社会の活性化等を連携事項として掲げており、本大会を協定の趣旨に沿った取り組みとして後援します。

また、同時開催される「子どもテーブルゲーム大会」では、子どもたちが遊びを通じて考える力やコミュニケーションを育み、多世代交流のきっかけとなることも期待されます。

※健康麻雀とは

健康麻雀は、交流や健康づくりを目的として楽しむ麻雀です。参加者同士の会話や交流が生まれやすく、考える力や集中力を使うことから、高齢者の社会参加、孤独・孤立の防止、フレイル予防、認知機能の維持などにつながる取り組みとして注目されています。

2 日 時 令和8年8月26日(水) 午後0時30分～午後4時30分

3 会 場 古巻公民館(渋川市八木原678-1)

4 内 容

(1) 健康麻雀大会

- ①定 員 80人(定員を超えた場合は抽選)
- ②対 象 年齢不問、麻雀経験者(点数計算ができなくても参加可)
- ③その他 当日はプロ雀士も登場予定

(2) 子どもテーブルゲーム大会

- ①定 員 16人(定員を超えた場合は抽選)
- ②対 象 小学生以下

5 参加費 無料（要事前申込）

6 申込方法

次のいずれかの方法で申し込みをしてください

（１）渋川市社会福祉協議会へ電話（0279-25-0500）で申し込み

（２）申込フォームからの申し込み

※申込フォームはこちら▶



7 申込期限 令和８年８月３日（月）

8 主催 社会福祉法人渋川市社会福祉協議会

9 共催 明治安田生命保険相互会社、日本健康麻将協会、古巻公民館

10 後援 渋川市

11 記者会見出席者

・渋川市社会福祉協議会

地域福祉課長 登坂 将志（とさか まさし）様

地域福祉課グループリーダー 飯塚 創介（いいづか そうすけ）様

・明治安田生命保険相互会社群馬支社

支社長 嶺岸 康（みねぎし やすし）様

北群馬営業所長 國分 俊宏（こくぶ としひろ）様

参考

1 渋川市と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定

渋川市は、地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び市民サービスの向上を図るため、令和２年８月21日に明治安田生命保険相互会社と包括連携協定を締結しました。

同社とは、主に健康増進、福祉サービスの向上、地域社会の活性化、地域産業の活性化などの分野で連携を進めており、本大会は、同協定に掲げる「健康増進に関すること」「福祉サービスの向上に関すること」「地域社会の活性化に関すること」に資する取り組みとして、渋川市社会福祉協議会や古巻公民館が連携して開催するものです。

＜主な連携事項＞

- ・健康増進に関すること
- ・地域社会の活性化に関すること
- ・地域産業の活性化に関すること
- ・福祉サービスの向上に関すること
- ・安心、安全なまちづくりに関すること
- ・子どもの健全育成に関すること
- ・環境保全に関すること
- ・その他市政情報発信など市民サービスの向上に関すること

2 本大会における各団体の役割

(1) 渋川市社会福祉協議会

地域福祉の推進主体として、渋川市内における健康麻雀交流会等を継続的に開催し、高齢者の交流機会の創出や居場所づくりに取り組んでいます。

(2) 明治安田生命保険相互会社

渋川市との包括連携協定に基づき、健康増進や福祉サービスの向上、地域社会の活性化に関する取り組みを推進しています。今回の大会では、健康麻雀の普及を通じて、地域における高齢者の社会参加や健康づくりを支援します。

(3) 日本健康麻将協会

明治安田生命保険相互会社に協力し、全国各地で健康麻雀教室や健康麻雀大会を開催しており、今大会でもプロ雀士の派遣など、開催への支援を行います。

(4) 古巻公民館

地域の身近な活動拠点として、健康麻雀教室を定期的で開催しています。今回健康麻雀大会及び子どもテーブルゲーム大会の開催に協力し、地域住民の交流促進を図ります。

(5) 渋川市

明治安田生命保険相互会社との包括連携協定の趣旨を踏まえ、健康増進、福祉サービスの向上及び地域社会の活性化につながる取り組みとして、本大会を後援します。

3 渋川市における健康麻雀の開催状況

(1) 渋川市社会福祉協議会主催開催の実績

だれでも広場、小野上地域福祉センター及び古巻公民館を会場に、健康麻雀交流会を定期開催しています。

- ・令和6年度：開催回数19回、参加者数375人
- ・令和7年度：開催回数97回、参加者数2,570人
- ・令和8年度：開催回数26回、参加者数762人（6月末日現在）

(2) 渋川市社会福祉協議会以外の健康麻雀推進団体の推移

- ・令和6年度：0団体
- ・令和7年度：4団体
- ・令和8年度：6団体（6月末日現在）

※渋川市が渋川市社会福祉協議会に補助金を交付して実施している「ふれあいのまちづくり事業」では、上記の団体に麻雀牌等の貸し出しを行うことで、活動を支援しています

(3) 新春健康麻雀教室

令和7年1月に、渋川市社会福祉協議会及び明治安田生命保険相互会社が連携し、初心者も参加できる健康麻雀教室を開催しました。

定員32人に対して111人の申込みがあったため、定員を44人に拡大して実施しました。

このように、渋川市内では健康麻雀に対する関心が高まっており、交流機会の拡大や地域の居場所づくりにつながる取り組みとして、今後の広がりが期待されます。

4 これまでの明治安田生命保険相互会社との主な連携

(1) 電話音声明瞭器「サウンドアーチ」の寄贈

電話の聴こえに悩む人の社会的孤立を防ぎ、地域とのつながりを支える共生社会の実現を目的として、同社が音響機器メーカーと共同開発した電話音声明瞭器「サウンドアーチ」を寄贈いただきました。渋川市は、高齢福祉に関する窓口等に設置し、「聴こえ」に関する課題を抱える市民の支援に活用しています。

(2) 行政サービス情報提供活動

同社の「MYリンクコーディネーター」が、お客様の希望や生活状況を踏まえ、
渋川市の福祉3分野（健康増進、子育て、介護・認知症）に関する行政サービス
情報を案内する取り組みです。民間事業者が持つ市民との接点と行政情報を組み
合わせることで、市民の健康づくりや暮らしの質の向上を支援し、市民サービス
のさらなる充実を図っています。

(3) 「私の地元応援募金」

明治安田グループの従業員が、出身地、居住地などゆかりのある地域の自治体
等に募金し、会社拠出金を上乗せして支援する取り組みです。渋川市では、令和
2年度から累計400万円以上の寄附をいただいております、同社と協議のうえ、子育
て支援関連事業に活用しています。

■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子（内線1200）

担当：高齢福祉課（電話0279-22-2257）

課長 福島 敬（内線1224）

高齢福祉係長 木暮 美智子（内線1236）

初開催

健康麻雀大会



賭けない



吸わない



飲まない



プロ雀士も登場！

渋川市社会福祉協議会と明治安田生命保険相互会社では
地域の居場所づくりの一環として健康麻雀を推進しています
麻雀が好きな方、腕試しをしてみたい方、ぜひご参加ください！

日時

8月26日(水) 12:30 ~ 16:30

会場

古巻公民館 (渋川市八木原678-1)

参加費

無料

対象

年齢不問、麻雀経験者
(点数計算できなくても可)

定員

80人 ※応募多数の場合は抽選 (市内在住者優先)

定員を超えた場合、落選となった方へのみ8月14日(金)
までにお電話またはメールにてご連絡いたします

申込

8月3日(月) まで

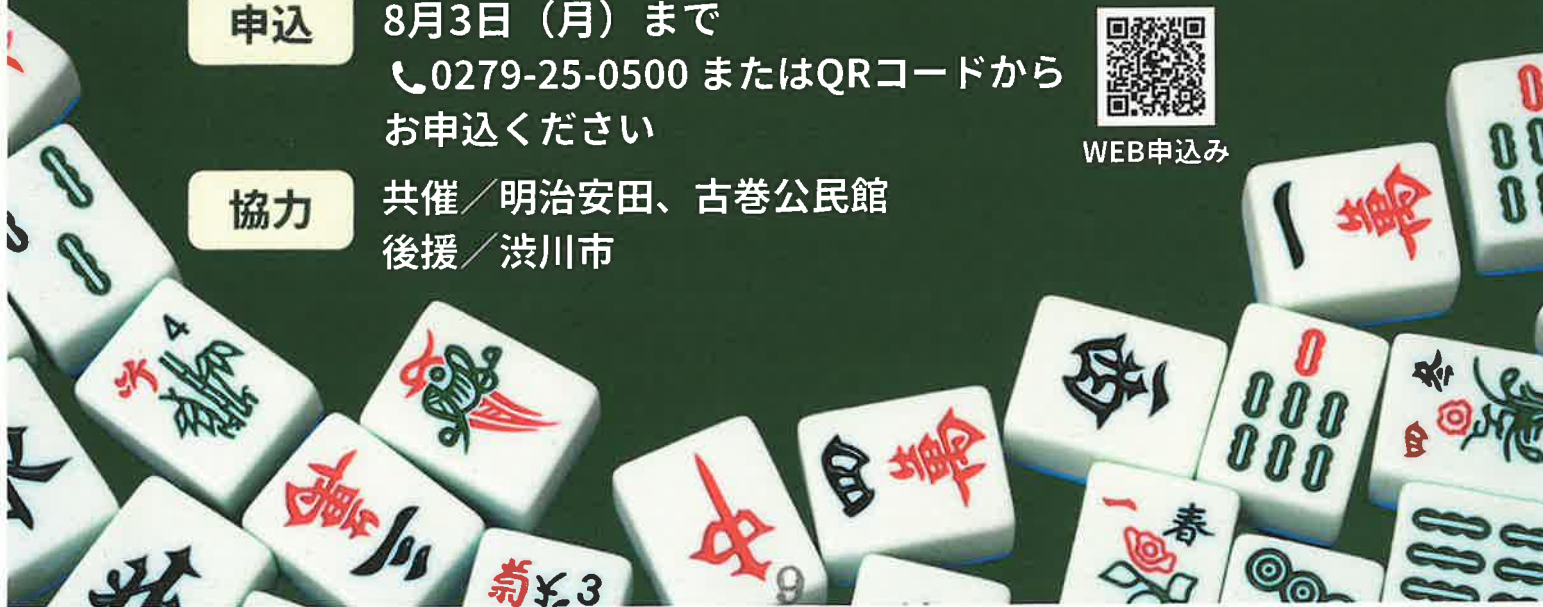
☎0279-25-0500 またはQRコードから
お申込ください



WEB申込み

協力

共催／明治安田、古巻公民館
後援／渋川市



大会ルール 大会は日本健康麻将協会推奨ルールで行ないます

1. 食いタンあり・後付けあり
半荘東南戦、半荘終了時持ち点をそのまま記入(例 32,600)
2. 1回戦50分、打ちかけ終了。ハコテン終了なし(足りなくなったらトップから1万点単位で借りてください)
3. 形式テンパイあり(自分が待ち牌を手牌ですべて使っている時はノーテン)
4. テンパイ料は場に3,000点、積み場は1本につきアガリに300点加算
親はテンパイ連荘、オーラス親がノーテンだと半荘終了(供託はトップ取り)
5. 途中流局なし(九種倒牌・四風子連打・四人リーチ・四槓流れなど)
6. ダブルロン・トリプルロンは採用しない(頭ハネで1人がアガる)
7. 30符 4 翻(60符 3 翻)は切り上げ満貫を採用(子 8,000点、親 12,000点)※翻数表記に場ゾロ含まず
8. 王牌は14枚残し
9. 役満のパオ(責任払い)は大三元の3フー口目・大四喜の4フー口目をボンまたは大ミンカンされたときのみ適用
パオを適用された人は、役満を①ツモアガリされた場合アガリ点すべてを②ロンアガリされた場合は振り込んだ人と折半して支払う(その際、積み場分の点数は振り込んだ人が支払う)
10. 役満の特例なし(国士無双でも暗カンに搶槓できない・国士無双13門張でも現物以外のフリテンロンできない)
11. 採用していない役、ルール→人和・数え役満・流し満貫・十三不搭・大車輪・三連刻・カン振り・二翻しぱり 等
12. 食いかえなし

リーチについて

1. フリテンリーチあり(フリテンなのでロンアガリできない)
2. リーチ後にアガリ牌を捨てても良い(アガるかどうかわかる選択できる)
3. 一発・裏ドラ・カンドラ・カン裏ドラあり
4. ノーテンリーチは流局時チョンボ(テンパイ料のやり取りはしない)
※ノーテンリーチをしても局が終わるまで同卓者に伝えないこと
5. ツモ番がない場合でもリーチはかけられる

罰則について

1. **1,000点罰符**
最初に発声したボン・チー・カンができない場合は1,000点を罰符として供託し、そのままゲームを続行する。
ただし、誤ったボン・チーの発声をした後、ただちにロンに修正することは認める
2. **アガリ放棄**
発声のみで手牌を公開していない誤ツモ・誤ロンはアガリ放棄。
アガリ放棄はテンパイ・リーチをしていても流局時にノーテン扱いとなる。(ノーテンリーチのチョンボにはならない)
アガリ放棄となった後は、その局が終わるまでボン・チー・カン・リーチなどの発声行為ができない
3. **チョンボ 正常にゲームの続行ができなくなった場合にやむを得ず採用するものです**
①誤ったアガリで手牌の大半を公開した
②ノーテンリーチをかけ流局した
③ヤマを復元できないほど崩す等ゲーム続行不能にした
上記の場合チョンボとなり、親・子にかかわらず3,000点ずつ相手3人に支払い、その局をもう一度やり直す。
その際、積み場は増えず、その局に出た供託は出した人に返す

補足

- 暗カン・明カンを問わず、カンが成立した時点でカンドラを公開する。
リーチ、一発、搶槓は複合するがこのときカンドラは増えない。
リーチ、ツモ、嶺上開花に一発は複合しないが、カンドラが増える
- 流局時、カラテン(待ち牌がない状態)でもテンパイを認める(待ち牌を手牌ですべて使っている時を除く)
- 偶然役(海底撈月、河底撈魚、嶺上開花、搶槓)だけでもアガリを認める
- 嶺上開花と海底撈月(ハイティツモ)は複合しない
- 役満の複合(ダブル・トリプルなど)は認めない
※点数が合わなかったときの集計について
4人の点数の合計が10万点を越えている場合、その分をトップから引く。
10万円未満の場合はそのまま集計する(点数確認は同卓の4人で)

大会 申込 書	氏 名	
	麻雀経験 (☑をしてください)	☐ 点数計算ができる ☐ 点数計算はできないが役(ピンフ、ファンタ等)はわかる
	年 齢 (○で囲んでください)	20代以下 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代以上
	住 所	
	電話番号	

ご記入いただいた個人情報は本事業の運営・管理以外の目的には一切使用しません。また、法令に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。

「認知症おたがいさま川柳」の人気投票結果をお知らせします

渋川市が募集した、認知症に関する自身の体験談やエピソード・感じた気持ちなどを詠んだ「認知症おたがいさま川柳」に、全160作品の応募がありました。

令和8年6月23日(火)に開催した認知症サポーター養成講座(講演会)と併せて全作品を展示し、来場者による人気投票を行った結果、得票数上位4作品を決定しました。

1 経 過

渋川市は、誰もがなり得る「認知症」について、幅広い世代の人たちが自分ごととして考える契機とするため、認知症に関する自身の体験談やエピソード・感じた気持ちなどを詠んだ「認知症おたがいさま川柳」を、令和8年5月1日から6月10日まで募集したところ、160作品の応募がありました。

令和8年6月23日に開催した、令和8年度渋川市認知症サポーター養成講座(講演会)の会場外で、全応募作品を展示し、来場者による人気投票を行いました。

今後、これらの作品を広く発信することで、渋川市における認知症への理解促進と地域での見守り・助け合い意識の醸成を図ります。

2 人気投票の結果

(1) 投票者数 94人

(2) 投票総数 279票

(3) 投票結果

①得票数1位(10票)

『ありがとう ただ居てくれる それだけで』

作者：花杏さん(ニックネーム)

【投票者コメント】

- ・友人たちに囲まれ、それが幸せの基本
- ・今まで育ててもらった感謝の気持ちが伝わってくる
- ・この言葉は仕事をしてる人としては救われる
- ・失って来るさみしさ生きてるうちに！
- ・ありがとう、感謝の気持ち

②得票数2位(8票)

『メモを取る 取ってたメモは どこ行った』

作者：苑子さん(ニックネーム)

【投票者コメント】

- ・経験大いにあり
- ・まるで自分のよう
- ・忘れないようにメモするのに大事なメモがないショックよくわかる！

③得票数3位（6票） ※得票同数2作品

『どちら様 そちら様こそ どちら様』

作者：ティグル（ニックネーム）

【投票者コメント】

- ・おたがい様
- ・日常よくあるもの忘れをユーモアで受けとめられて楽しい句

④『鏡みて まぁーきれいと 笑ってる』

作者：鉄ちゃん（ニックネーム）

【投票者コメント】

- ・毎日鏡を見ることが大切

3 認知症月間事業における活用

認知症月間事業では、人気投票の得票数上位作品のパネル展示、応募のあった全160作品を掲載した作品集を設置します。

- (1) 開催期間 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)
- (2) 開催場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール
- (3) 展 示 得票数上位4作品
- (4) 作 品 集 全160作品を掲載し、会場に設置（作品集は市ホームページにも掲載予定）

参考

「認知症おたがいさま川柳」人気投票の概要

令和8年度渋川市認知症サポーター養成講座（講演会）の会場外で、応募のあった全160作品をパネル展示し、来場者による人気投票を行いました。

- (1) 日 時 令和8年6月23日 午後1時～4時
- (2) 展示場所 渋川市民会館 小ホール外ロビー
- (3) 展示作品 応募者本人が作成した未発表作品であること等の要件を満たした応募作品全160作品
- (4) 人気投票 来場者1人につき最大3票を投じる人気投票を実施
- (5) 来場者数 113人（講座受講107人（1人途中退席）、投票のみ6人）

■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子（内線1200）

担当：高齢福祉課（電話0279-22-2257）

課長 福島 敬（内線1224）

地域支援係長 松井 敦子（内線1238）

資料4

SNSで渋川市の魅力を発信する「インフルエンサー」 2人を決定しました

渋川市は、SNSで渋川市の魅力発信に協力してくれる「インフルエンサー」を募集し、応募のあった2人を補助対象者として決定しました。補助対象者には、SNSに投稿するために要した経費を最大20万円補助します。

また、さらに1人のインフルエンサーを募集するため、令和8年8月31日(月)まで募集期限を延長します。

1 概 要

渋川市は、市の魅力をより多くの人に届け、交流人口の拡大等を図るため、SNSで渋川市の魅力を発信してくれる「インフルエンサー」を募集しました。

募集期間中に、10万人以上のフォロワー等がいるインフルエンサー2人から応募があり、応募内容を精査した結果、2人を補助対象者として決定しました。補助対象者には、SNSに投稿するために要した経費を最大20万円補助します。

また、申込期限までに応募者が募集上限数(3人)に満たなかったため、令和8年8月31日(月)まで募集期限を延長します。

2 補助対象者

(1) 中島 宏典 さん (Cuelpo合同会社)

①アカウント名

- ・YouTube : Hironori Nakajima
- ・Instagram : @hironori_nakajima
- ・TikTok : メガネが落ちないトレーナー

②フォロワー数

- ・YouTube : 6.21万人
- ・Instagram : 229万人
- ・TikTok : 84.4万人 ※合計 : 約319万人

③企画内容

- ・得意のジャンプでの伊香保温泉石段街巡り
- ・観光スポットや赤城山の自然豊かなロケーションでトレーニングを通して各地域の魅力をPR

(2) 菅井 敬介 さん (スガiproジェクト合同会社)

※令和6年度に補助金交付の実績あり

①アカウント名

- ・YouTube : さもあんすがいだよ
- ・Instagram : さもあんすがいい
- ・TikTok : さもあんすがいい

②フォロワー数

- ・YouTube : 2,810人
- ・Instagram : 23.2万人
- ・TikTok : 11.6万人 ※合計 : 約35万人

③企画内容

- ・長尺動画：渋川市内の観光地巡りやしぶかわ推し認定グルメ巡りなど
- ・短尺動画：温泉旅館や石段街での「女子あるある」
- ・写真：しぶかわ推しグルメや河鹿橋ライトアップなど

3 募集期限の延長

- (1) 募集期限 令和8年8月31日(月)
- (2) 募集人数 1人
- (3) 対象者
SNSのフォロワーまたはチャンネル登録者が、10万人以上のアカウントの管理者（または、管理者が所属する団体等）
- (4) 対象のSNS YouTube、Instagram、TikTok
- (5) 対象の投稿内容
 - ①渋川市の魅力を発信するものであれば、旅行、グルメ、スポーツなど、ジャンルは問いません
 - ②動画や写真の撮影は、渋川市内で行ってください
 - ③動画投稿の場合は、長尺（5分以上）の動画を2回以上投稿、または短尺（5分未満）の動画を3回以上投稿してください。写真の投稿の場合は、5回以上投稿してください

【投稿方法と回数】

サービス名	投稿方法	投稿内容	投稿する回数
YouTube	通常	動画（長尺）	2回以上
		動画（短尺）	3回以上
Instagram	フィード	動画（短尺）	3回以上
		動画（長尺）	2回以上
		動画（短尺）	3回以上
		写真	5回以上
TikTok	通常	動画（短尺）	3回以上
		動画（短尺）	3回以上

※Instagramの「ストーリーズ」は、閲覧期間が限定されているため対象外

- (6) 補助対象経費
 - ①渋川市までの往復及び渋川市内を移動に要する経費（交通費、車の燃料費、車の賃借料）
 - ②渋川市内の宿泊施設に宿泊する経費（撮影に関わるスタッフの経費を含む）
 - ③渋川市内で利用する施設やサービスの利用料
 - ④渋川市内の店舗等で食事する経費
 - ⑤渋川市内の店舗等で特産品等を購入する経費
- (7) 補助金額
対象経費の10分の10の額で、補助上限額は18万円
※「しぶかわ推し」の投稿がある場合は2万円を加算（最大20万円）
※燃料費は1km当たり10円で計算
※宿泊費は1人1泊当たり3万円を上限とします
- (8) 応募方法
市ホームページにある応募フォームに必要事項（SNSのアカウント情報や、投稿の企画内容など）を入力し送信してください。
- (9) 補助対象者の決定
応募者の中から、フォロワー等の数、視聴回数、投稿の企画内容などを基準に審査を行い、9月下旬に決定する予定です。

参考

令和6年度SNS情報発信事業の実績

9人の応募者の中からフォロワー数やジャンル等を審査し、5人を補助対象に決定しました。

アカウント名	フォロワー	投稿内容	SNS	投稿数	視聴回数
さもあんすがい	12.6万人	女子の日常のあるあるネタの動画を配信	Instagram TikTok	3回	40.9万回
shino_gunmakids	4万人	群馬県内で子供が楽しめる公園等の動画を配信	Instagram TikTok	3回	24.3万回
PeakY Hikers	1.7万人	Vtuberのメイローとアルピナによる動画配信	YouTube	1回	1.2万回
@hari_chig	6.8万人	ハリネズミの写真と動画を投稿	Instagram	9回	15.5万回
ペシェ子	9.8万人	ダイエット関連の動画を投稿	Instagram	2回	5万回
合計	34.9万人	—	—	18回	86.9万回

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

資料5

令和8年度第2回「チーム渋川ミーティング」を 渋川市工業技術振興交流会の皆さんと開催します

市民などで構成する団体と市長などの市の関係者が、設定したテーマに基づいて意見交換や協議を行う「チーム渋川ミーティング」について、令和8年度の第2回を、8月3日(月)に「渋川市工業技術振興交流会」の皆さんと開催します。

1 概 要

「チーム渋川ミーティング」は、市民等で構成された団体と市長などの市関係者との意見交換を行う集団広聴事業です。事前に設定したテーマに基づいて意見交換を行うことにより、市民ニーズなどを的確に把握し、市と市民等との協働によるまちづくりの関係を構築することを目的として開催するものです。

今回は、渋川商工会議所としぶかわ商工会が連携し、会員企業の魅力ある地場産業製品の開発、技術力向上のための交流研究など、渋川市工業の活性化を目的とした取り組みを行っている「渋川市工業技術振興交流会」の皆さんと、意見交換や協議を行います。

2 日 時 令和8年8月3日(月) 午後5時～7時(予定)

3 場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室(渋川市石原80)

4 テ ー マ 今後の工業振興及び産業振興(予定)

5 参 加 者

- ・渋川市工業技術振興交流会の皆さん(9人を予定)
- ・市長、副市長、商工観光部長、企業誘致推進室長、総合政策部長、広報課員

6 そ の 他

県内12市において、市長と市民等との意見交換の機会を設けているのは、渋川市のほか前橋市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、安中市、みどり市の8市です。

参考

今年度の実施状況

(1) 第1回(予定)

- ①参加団体：渋川市有害鳥獣捕獲隊
- ②実 施 日：令和8年7月27日
- ③参 加 者：渋川市有害鳥獣捕獲隊各地区隊長9人
- ④テ ー マ：有害鳥獣対策における現状と課題について

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

広報広聴係長 武井 香代（内線2414）